

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 6月14日

大分県知事 殿



提出者

住 所 大分県竹田市大字平田2188

氏 名 株式会社 大丸建設

代表取締役 河野 公史

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0974-63-3528

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 大丸建設
事業場の所在地	大分県竹田市大字平田2188
計画期間	令和 4年4月1日～令和 5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	06：総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高：43,665万円
③従業員数	13人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・建設工事 がれき類(コンクリート塊、アスファルト塊) →再生処理業者に委託して再生砕石として再資源化 木くず→再生処理業者に委託して、チップとして再資源化

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

社長 (廃棄物処理総括責任者)

工事現場管理責任者 (産業廃棄物管理責任者)

総務部 (産業廃棄物管理担当者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (令和 3年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1104 t	496 t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	600 t	250 t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず等、がれき類、木くずはそれぞれに分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	1104 t	496 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1104 t	496 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	600 t	250 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	600 t	250 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・可能な限り優良認定処理業者から選定する。		
※事務処理欄			